



# レ・コードのちから

レ・コード館には平成20年度末において753,944枚のレコードが寄贈されております。レ・コード館が開館してから12年が経った今もレコードを中心としたさまざまな音楽関係機器等の寄贈があり、これらの寄贈品は後世の人々へ継承されるべきものとして大切に保管され、また各種音楽事業に活用されております。

レコードといってもさまざまな種類があり、一般的にレコードといえばLPレコードをイメージする方が多いようです。そこで、今月と来月の2回に渡りレコードについて紹介します。

## 『レコードの種類』

### ●LP盤 (Long Playing)

直径が30センチメートルの最もポピュラーなレコード。1分間の回転数が33回転3分の1で、両面合わせて1時間以内の楽曲が録音されている。ビニール製で1948年にアメリカのコロンビアレコード社が初めて発売した。

### ●SP盤 (Standard Playing)

初期のレコード。直径は25センチメートルくらい、1分間の回転数が78回転で録音時間は両面で10分程度のもが多い。ラック貝殻虫の分泌物であるシェラックを主成分とする混合物で作られているとされている。「落とすと割れる」などの理由から保存には向かないため、1955年以降製造はされなくなった。



### ●EP盤 (Extended Playing)

直径17センチメートル。1分間の回転数が45回転で録音時間は片面で5分程度のもが多い。普通シングル盤と呼ばれ、中心の穴が大きく、ドーナツ盤と混同されることが多く、またドーナツ盤を含めて45回転盤をEP盤と称する場合もある。中心の穴はジュークボックス対応のため、必要ならば折り取ることができる。基本的にプレイヤーでの再生にはアダプターを使用した。主に歌謡曲のデビュー盤に多く使われていた。

このほかにも雑誌の付録によく使われたソノシートやコンパクト盤と呼ばれたものもあります。このようにレコードといってもさまざまな種類があり、製造技術の変化や消費者ニーズに対応するため、その形を変えてきました。

◁写真は左からLP盤、SP盤、EP盤

## 小竹町長の動静 & まちのできごと 7月 ●は町長出席

- 2日、旧太陽小学校跡施設売買契約調印式
- 3日、朝日小学校自主公開研究発表会
- 5日、新冠保育所運動会
- 6日、日高地域づくり連携会議(浦河町)
- 7日、消防署新冠支署平成21年度管理者訓練査閲
- 8日、指名選考委員会
- 10日、庁内会議
- 10日、例月出納検査、公共施設利活用検討プロジェクト会議
- 11日、バットの森づくり植樹祭
- 18日、にいかっぶふるさと祭り(～19日)
- 19日、静内駐屯地創設45周年・第7高射特科連隊創隊28周年記念祝賀式(静内駐屯地)
- 22日、北海道市場セレクションセール(新ひだか町)
- 27日、青年海外協力隊応募促進支援キャンペーン北海道キャラバン隊表敬訪問
- 28日、第4回臨時議会
- 29日、新冠町地域公共交通活性化協議会
- 30日、反核平和の火リレー歓迎集会

## 人のうごき (平成21年7月末現在)

人口	5,873人	(前月比)	-3人
男	2,865人	(前月比)	-3人
女	3,008人	(前月比)	±0人
世帯	2,619世帯	(前月比)	-3世帯
外国人登録者	42人		

